

あきしま市議会だより

No.296

令和8年(2026年)4月30日

おもな内容

- 予算審査(質疑).....1面~4面
- 代表質問.....2面~4面
- 一般質問.....5面~8面
- 討論.....5面~8面
- 提出案件と結果.....8面
- 会議の開催状況.....9面
- 請願・陳情、賛否の分かれたもの.....9面
- これからの会議の予定.....10面

編集：昭島市議会 議会運営委員会 発行：昭島市議会事務局 〒196-8511 東京都昭島市田中町一丁目17番1号 電話：042-544-4476 昭島市ホームページ <https://www.city.akishima.lg.jp/>

第1回定例会

令和8年度一般会計・特別会計の各当初予算 昭島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例 など40議案を可決 (一般会計予算総額576億円) 施政方針に対して代表質問を実施

令和8年第1回昭島市議会定例会は、2月26日から3月26日までの29日間を会期として開かれました。今定例会では令和8年度の施政方針・教育施策推進の基本的考え方が表明され、これに対して、5会派から代表質問が行われました。市長から提出された議案40件が可決及び承認され、一般質問は3日間にわたり14人の議員が行いました。



▲笑顔満開～あきしまの春～

(上：みほり広場 左下：市内 中央下：多摩川土手 右下：玉川上水)

予算審査 特別委員会

開催日 3月9日
11日

- ◇委員長 小林こうじ
- ◇副委員長 松原亜希子
- ◇委員数 19人
(正副議長を除く)
- ◇審査結果 各会計とも
原案可決
- ※予算額及び議決結果は
4面に掲載



副委員長 松原亜希子



委員長 小林こうじ

各会派の主な質疑 (質疑順に掲載)

自由民主党昭島市議団

質問 地域コミュニケーション活性化補助金について、自治会の電子閲覧の導入

や、屋外掲示板の新設に対して利用できるのか。
答弁 電子閲覧の導入経費及びランニングコスト、掲示板の修繕にかかる経費を対象としている。

質問 Aバスのラッピング広告・車内広告について、運用状況と収入額は。

答弁 車体全体のラッピング広告は2台、車内広告は4台全ての車両で行っており、収入額は全体で51万8千400円となっている。

質問 一般財源における財政調整基金の繰り入れ額が令和7年度は27億8千万円、8年度は22億7千万円となっているが、上限額などは設定しているのか。

答弁 単年度の活用上限額は規定していない。予算を執行する中で、剰余金の処分等も踏まえながら将来を見据えた残高の確保を図り、計画的な活用を判断している。

質問 イーストテラス・サブスリーについて、①トイレの案内表示が分かりにくいとの声がある。分かりやすい誘導について、考えは。

②会議室の稼働率が現状約37%とのことだが、施設利用料が高いとの声がある。団体登録がある場合は減免を行うなど、利用促進に向けた考えは。

答弁 ①施設の表示については、指定管理者と協議を行っている。②運営費全体を考慮した上で、一般料金と市民料金を分けて設定している。今後もより良い施設運営に努めていく。

質問 児童クラブ待機児童対策事業について、入会保

留となった児童を空きの学童クラブへ送迎することだが、送迎方法と利用者の費用負担は。

答弁 送迎には運営実施事業者の車両を使用し、送迎にかかる費用について保護者の負担はない。

質問 昭和公園陸上競技場改修工事設計委託について、2千106万円が計上されているが、現時点で想定している内容は。

答弁 公式大会が開催できる陸上競技場として、トラック及びインフィールド部の整備に加え、夜間照明の設置を検討している。

質問 コミュニティバスの一部ルートが延伸されるが、市民ニーズに即した配車が必要と考える。AIオンデマンド交通の導入について、考えは。

答弁 コミュニティバスのより細やかな運行体制の確立を進めつつ、課題を確認しながら検討していく。

質問 小中学校用地の借上げ料について、国からの借り上げ料の無償化などを令和8年度も要請する考えは。

答弁 特別交付税における算定項目への追加も含め、議会と教育委員会の協力を得ながら継続的に行う必要があると考えている。

等、庁内での議論を深めながら方向性を出していく。
質問 行政需要が大きく増していくと想定される中、建設債の借り入れについて今後の基本的な考え方は。

答弁 公債費の動向を十分に注視しながら、市債と基金のバランスを取って計画的に活用を判断していく。

質問 水道スマートメーター設置費負担金として10台分の予算を計上しているが、想定を上回った応募があった際の対応は。

答弁 初年度の事業であるため、状況を踏まえながら次年度以降の予算化に努めていく。

質問 高齢者各種教室事業費について、都と連携したスマホ相談会などを実施しているが、課題は。

答弁 参加者の知識に応じた個別の対応を行う必要がある点が課題と捉えている。

質問 高齢者カラオケ活動支援事業について、①好評であると聞くが、市民からの声は。②8年度に拡充する考えは。

答弁 ①利用者からは設備が良いなどの声がある。②8年度は週2回から4回に拡充予定である。

質問 特定不妊治療費助成事業費について、他自治体では年齢や利用回数の制限による自費診療への助成を行っている。見解は。

答弁 都の動向を注視しながら対応を検討していく。

質問 総合基本計画策定事業

2面下段へ続く

日本共産党昭島市議団

質問 総合基本計画策定事業

2面下段へ続く

日本共産党昭島市議団

質問 総合基本計画策定事業

2面下段へ続く